

「防災講演会in立山町」開催される



近年、我が国、世界において過去に経験した事のない大雨や巨大地震、火山噴火など、想定を超える規模での災害が頻発しており、この先「いつ、どこで起きるか解らない災害」に備える必要があります。

この頻発する災害に対し、防災に関する様々な情報について「学ぶ場」として、立山砂防女性サロンの会が中心となり、地域と連携した「防災講演会」が開催されています。開催は実行委員会を組織して、今年度は立山町で開催されました。

【防災講演会in立山町】

日時：平成27年12月13日(土) 10:00~12:15

場所：立山町元気交流ステーション「みらいぶ」大会議室

参加数：約140人

■プログラム

基調講演「頻発する土砂災害の実態とその対策について」

講師 国土交通省水管理・国土保全局砂防部 部長 西山 幸治 氏

体験報告「東日本大震災からの復興への体験報告」

講師 社会貢献共同体ユナイテッド・アース 工藤 望 氏

活動報告「富山県の防災士会の活動について」

講師 NPO法人日本防災士会 富山県支部 荻生 喜美恵 氏

主催：「砂防講演会 in 立山町」実行委員会

実行委員長 立山砂防女性サロンの会会長 尾畑納子

構成団体 NPO法人日本防災士会富山県支部、(一社)北陸地域づくり協会富山支部、立山・神通砂防スペシャルエンジニア(T・JSSE)、立山山麓防災・安全対策協議会、立山砂防女性サロンの会

後援：立山砂防事務所、富山県土木部砂防課、立山町

協賛：(一社)富山県治水砂防協会、(一社)全国治水砂防協会立山支部、(一社)斜面防災対策技術協会富山支部、(一社)富山県建設業協会立山支部、(一社)建設コンサルタンツ協会富山支部、(一社)富山県測量設計業協会、富山県立山カルデラ砂防博物館、NPO法人富山県砂防ボランティア協会



尾畑 実行委員長



西山 幸治 氏



工藤 望 氏



荻生 喜美恵 氏



パネル展示(立山砂防事務所)

西山氏：土砂災害では、早く避難すること大切。いつ、どこで起きるのかを知ることができれば、命が助かる。土砂災害警戒情報をよく知ってほしい。
工藤氏：自分の命を守るために、行動を起こすことが大切。行動することで人とつながり、地域がつながり、防災に対する意識向上につながる。
荻生氏：日頃からの災害に対する備えが大切。これからも防災教育に積極的に取り組んで行く。



会場の様子

－立山砂防女性サロンの会－

土砂災害の恐ろしさ、砂防事業の必要性を女性の立場から子や孫、地域の方々に語り伝えていくことを目的に設立された、立山砂防事業の女性サポーターの会です。

■平成13年11月11日 発足 ■会員数：300名

■会長：尾畑納子(富山国際大学学務部長)

■アドバイザー：吉友嘉久子((株)よしもとコミュニケーションズ代表取締役)

★今年6月、14年間にわたる「砂防」に関する活動が評価され、土砂災害の防止に大きく貢献したとして、「国土交通大臣表彰」を受賞されました。(立山トピックVol.6で紹介しています。)

★防災講演会終了後、大臣表彰受賞祝賀会が開催され、県治水砂防協会長の伊東尚志上市町長などから祝辞が贈られました。



吉友アドバイザー